

日本の工業 確認問題

1.

- (1) 金属工業・機械工業・化学工業をまとめてなんといいますか。
- (2) 土や砂を原料として、陶磁器やセラミックをつくる工業を何といいますか。
- (3) 鉄鋼をつくる原材料を3つあげなさい。
() () ()
- (4) 鉄鋼の生産量が、世界一の国名を下から選びなさい。
(アメリカ、ドイツ、日本、中国、オーストラリア)
- (5) 石油精製工場と化学工場などが、パイプラインで結ばれた仕組みを何といいますか。
- (6) 石油化学工業の原料で、原油から取り出されるものをなんといいますか。
- (7) 食料品工業の中で、ビール・酒・しょう油などをつくる工業を何といいますか。
- (8) 生糸・絹織物は何から作られますか。ひらがな二字で答えなさい。
- (9) 関東から北九州にかけての人口が集中し、工業が発達している帯状の地域を何といいますか。
- (10) 四大工業地帯を生産額の割合が多い順に並べなさい
1位 () 工業地帯 2位 () 工業地帯
3位 () 工業地帯 4位 () 工業地帯
- (11) 半導体やコンピューターのような製品を作る工業を何といいますか

2.

次の工業地帯、地域の中から問題文にあてはまるものを選んでください。

関東内陸工業地域 京葉工業地域 京浜工業地帯 中京工業地帯
東海工業地域 阪神工業地帯 瀬戸内工業地域 北九州工業地帯

1. 機械工業、特に自動車工業がさかんで1999年から生産額第一位
2. 機械工業の割合が高、特に印刷・出版業が発達している
3. かつて生産額一位であり、中小工場が多く、金属工業や繊維工業の割合が高い
4. 埼玉・群馬・栃木県に発達し、自動車や電気機器の生産がさかんである。
5. 埋め立て地や塩田のあと地に工場が建てられた。海上輸送に便利なことも特長。機械・化学工業の割合が高い
6. オートバイや楽器の製造、製紙・パルプ工業がさかん
7. 東京湾岸の埋め立て地に伸びていて、化学工業の割合が最も高くなっている
8. 1901年に八幡製鉄所ができたことから発達した。金属工業が多いが近年はその地位が低下した

解答

1 (1) 重化学工業 (2) よう業 (3) 鉄鉱石、コークス、石灰石 (4) 中国

(5) コンビナート (6) ナフサ (7) 醸造業 (8) まゆ

(9) 太平洋ベルト (10) 中京、京浜、阪神、北九州 (11) 電子工業

2 1 中京工業地帯 2 京浜工業地帯 3 阪神工業地帯

4 関東内陸工業地域 5 瀬戸内工業地域 6 東海工業地域 7 京葉工業地域

8 北九州工業地帯